

1991年9月3日

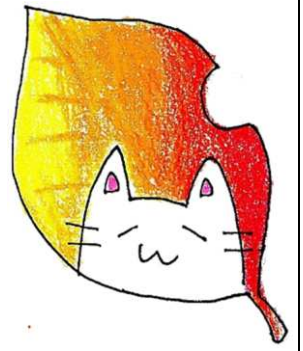
第三種郵便物承認

毎月(1・2・3・5・6・8の日)発行

KSKQ

蓮の上の猫

VOL.36



今日は、選択的夫婦別姓制度について考えてみたいと思います。

私は 21 歳の時からパートナーの男性と同居し 30 年間、婚姻という形を取らなかった。自今の氏は、まさに生まれた時から慣れ親しんだ私の大切なアイデンティティと思っており、氏を変えたくなかった。周りにも なぜ結婚しないのかとずっと聞かれ答えに苦しんできた。“同棲”とも“事実婚”とも違う…。 “非婚共生”という説明をしてもなかなか理解してもらえなかった。

結婚した女性が苗字を変えることに「なぜ？」と周りから聞かれることはないのに、私だけいちいち説明しなければならない歯がゆさがあった。パートナーが良き理解者でパートナーの家族も理解してくれた為、熊本の実家へ帰省した折にも家族同様に私の家族、親戚とも思い出がたくさんあるし、パートナーの母とも仲良しで、お会いして一緒に好きなワインを飲みながら語り合うのが楽しみで、別姓のままで何の問題もなかった。しかし婚姻制度に準じた形式ではないため、相続の権利や法的制度上の優遇などは受けられない。そもそもそういったものは諦めていたが、やはりそこで不利益として苦しんでいる女性が多いということは、“法のもとに不平等である”と言わざるを得ない。昨今、議論されている選択的夫婦別姓の案はあくまで“選択的”であるということ。全てが別姓になるわけではないし、同性になりたい方はこれまで通りの法律のもと入籍をすればいい。しかしここで、現行の制度では“夫か妻かどちらかの姓に統一する”とあるが 96%の女性が男性の姓に変更しているという現実がある。男女が、(今後同性にでも可能になる必要がある)生涯を共に生きたいと願い、結婚する場合当たり前のように社会通念として女性が氏を変える。

姓を変える側は、仕事上の不便性、信頼、実績、アイデンティティの喪失。また公的な手続きは平日のみで免許、パスポート、銀行口座などなどあらゆる名義変更の煩わしさがある。またプライベートなことであるにもかかわらず、姓が変わったことで結婚したことがおのずとは明らかになる。仕事上での周囲の混乱を経験された方も多いでしょう。逆に離婚し旧姓に戻した場合も周りにプライベートなことを望まずも開示してしまうことになる。国は選択的別姓制度の法案の審議を先延ばしにしてきた理由として、家族の絆、一体感が削がれる、家庭の崩壊、子供に好ましくない影響がある、周囲の混乱と言うが、逆に同性への強制が婚姻に踏み切れない障害となっているとも言える。では同性であれば家族に統一感が生まれ良好な関係が維持保障されるのでしょうか。世界の主要 20 カ国で、いずれかの氏を選択しなければならないという制度を義務付けている国は、日本だけです。アメリカ、イギリス、ドイツ等では、選択制を、フランス、中国、韓国は原則として、別姓である。日本は、国連からの差別的な制度であると何度も勧告されています。全ての国民が法のもとに平等であるとは程遠くステレオタイプの“家制度”を保守しようとする価値観の影響が大きいと考える。女性は男性の付属物で従順さが求められ理不尽なおかしいと不満を感じていても声を上げることが許されない無言の圧力がなかっただろうか。今でも精神障害を持つ利用者の中には夫のモラハラで苦しんでいる方がいて、若いカップルでも明らかにパワーバランスにジェンダーとしての歪みがあり女性が男性の考えに従い自分らしさを失うことに矛盾を感じながらより一層努力してきた女の子がいる。人が人を求め理解し合い共に歩みたいと思うのは自然なことそこでそこから家族となり、また子供を産む産まないも自由であり、同性カップルでも血縁がなかりうが養育者となることも可能である。誰かを我慢させ多数派が優遇されるのは果たして本来の民主主義でしょうか。少数派の中にある大切なものが誰にとっても重要なことが隠されている気がいつもしてしまいます。

マイノリティの意見も等しく尊重される社会になれば全ての人が、自分らしさを守りつつ生きやすい社会になるのかなと思います。どちらにせよ、忘れて、消えて無くなり、忘れられていくんだもの。だったら周りの評価を気にせず不満を声にして、自分らしく生き方が良くないですか？ 完璧主義だった私は 最近そう思うのです。

NPO 法人ロータス 理事長 公認心理師 弘 瑛美子

～ 対談 part 1 1 ～

『お金でどんな風に使っています？』

今回は、袖ナイトの時に金銭の使い方について、対談を行いました。

皆さん色々工夫をして好きな事に使ったり、貯めたりと様々で、自今の中でこんな風に使う、もしくは、苦手だから制度を使って手伝ってもらっている等、いろんなお話がありましたよ。

ゆきな: え～と、金銭の使い方・・・

袖の手芸品をイベントごとに商品の一つ買う。

あと、このナイトのお酒代で使っている。

かに味噌河童: (笑)

ノリ緒: お酒が好きですね。

かに味噌河童: ゆきなさんは、昔から長く精神障害に
関しての啓発活動をされていますが、お酒を飲む
イメージがないです。

ゆきな: 全然、ひた隠しにしていたので。

かに味噌河童: そうなんですね。

ジュリアナ: ひた隠し (笑)

ゆきな: 袖で初めてお披露目！

ノリ緒: 初めてナイトに参加された時ビックリしました。

ゆきな: (笑)

かに味噌河童: 勝手ながら、真面目というイメージが
あり、とてもしっかりされているからお酒なんてとんでも
ないと。。

ナイトで新しいメンバーさんとも楽しくお話を下さる。

かに味噌河童: お金の使い方なんですけど、袖では、
昔からナイトという企画をしていて、一般就労をされた
メンバーさんも夜開いているから、愚痴を言いに来たり、
参加している方が就労の事を聞けたりとか、ナイト
がピアカウンセリング的なイメージで、スタッフが
ホストとなりナイトを続けてこれたのも皆さんが参加し
て下さったおかげです。一時期は、お酒を飲まない方
がほとんど、スタッフが飲んでいましたよ。

飲まなくても、ソフトドリンクで楽しみに参加して下さる
方も多い。メンバーさんが入れ替わっていくので、
その都度、雰囲気が変わる。

最近では、ていちゃん(当法人社員)も参加して
下さって、全国津々浦々旅のお話やお土産を頂い
ています。

ていちゃん: 僕は、飲みたいから来ている。

かに味噌河童: たくさん頂いて申し訳ないです、ありが
とうございます。金銭の使い方、ていちゃんの中で
何かポリシーみたいなのはありますか？

ていちゃん: 退職するまではね、生活費を貯めないと
いかんというのがあったけど、退職してからは、ほぼ楽
しみの為につかっている。今出来る事をする為に、貯
めるというよりは有意義に使おうになってきている。

全員: う～ん、素敵だ！

ていちゃん: ただ、ギャンブルには使わない。旅行に
行って何が残ると言われたらやけど、“楽しかったな
～”とか、勝ってきたお酒等を皆と飲むのが楽しみか
な。次のナイトでは、この酒を持って行こうかと考える。

かに味噌河童: 本当ですか？ ありがたいです。

ていちゃん: 僕一人だったら飲みきれないので、皆さ
んに手伝って頂いて、自今、好きな酒を飲める
分だけ飲んでる。

てんてん: 旅行に行った楽しみと？

ていちゃん: そう！帰って来てから皆で飲む楽しみ。

かに味噌河童: せ～の！

全員: ごちそう様でした！！(笑)

アンミカ: ナマステ～(笑)

MK: 質問ですが、線引きしてありますか？

かに味噌河童: 線引き？ 自今のお金を使える範囲？

MK: ローンを組んでしまったりとかないですか？

ていちゃん: 自今のところは、小さいから結婚し 10 年
ぐらいで返した。

ジュリアナ: そうなんや～。

ノリ緒: 線引きして、使い過ぎないようにとか？

MK: そうそう。

ノリ緒: 際限なく使って、結果として借金ばっかりに
なったとか？

MK: そう、そういうのもある。

ていちゃん: 自今のポリシーとしては、生きたお金を
使う！

全員: う～ん。

ていちゃん: ていいうのと、借金してまで使わない、

遊ばない。借りだしたら借り癖がつくので。

かに味噌河童: それはね、友人との関係が壊れそう
で怖いんですよね。ありがとうございます。

てんてん: 僕は、服を売っては買い、売っては買いと
いう事をしている。服とかを古着屋さんで買っています。
そこで好きなメーカーの服を買っている。そうなのは、
時間が経っても売れる。買った値段の半分ぐらいは
返ってくる。新しい服を買うお金にする。

かに味噌河童: どこで売るの？

てんてん: セカンドストリートとかで。ネットを活用され
る方は、メルカリとか色んなツールがある。そういう
ツールを使って、昔は高かったから手が出なかったの
が、時間が経って手が出せる。



てんてん: そういう服とかを安く買って、着なくなった服、履かなくなった靴を売っての繰り返し。
 傷んだ物は捨てます。金額的には、抑えていると感覚的にある。

かに味噌河童: わかります? この感覚。

私は、できるだけ安いものを買って、それで処分したら良いとおもっているのですが、彼の場合、すごく欲しい物のイメージがあって、でもそれは売る前提で着て、ちょっと着なくなったら売るんですよ。売ったら他の人が喜ぶ。ほんでまた、自分は別の好きな物を買う。この感覚は、初めて聞きますよね。環境にも大事ですよ。

リリ緒: ゴミを出さない。また使えるんやったらね。

かに味噌河童: フリマもやね。他の人が必要だったら、お金と換えて自分が欲しいものを買う。すごい環境に良いですよ。

リリ緒: 他にありますか?

MK: 私、消費者金融で苦しんだからね。

かに味噌河童: 何に使ったの?

MK: ゲームを買う為に。

今は社会福祉協議会が金銭管理をしてくれて、色々やり繰りをしてくれているから、今は無い。

リリ緒: 返済のためにかなり頑張りましたよね。

MK: うん、返済で四苦八苦したからね。

リリ緒: 好きな事やから、余計に使ってしまう。

MK: そうそう。

かに味噌河童: 好きな物を買ってしまう。利息が高い。

MK: うん。それで苦しんで、社協が入ってくれて、

返済の為にやり繰りをしてくれた。

かに味噌河童: 消費者金融に行くってこと?

MK: そう。

かに味噌河童: 簡単に貸してくれるの?

MK: そうでもない。審査がある。

ゲームを買う為にちょっとお金を借りる。あとは、家賃を返済が重なって払えず、滞納した。それに財布を落とした事があって、お金が足りなくなり、不動産屋に相談したら、家賃を分割してもらった。

かに味噌河童: そこまで、生活に支障がくるぐらいまでお金を使ってしまったという事があったんですね。

そういう支援、社協の制度を使って助けてもらう事で、自分ではなかなか難しかったことが出来たのですね。

MK: そうやね。

かに味噌河童: 今は、上手い事いってます?

MK: 上手い事いってるよ。

かに味噌河童: 良かった。ありがとうございます。

他の方は、どうですか?

ゆきな: また私ですみません。推しがいます。

ゆきな: その推しが最近、イベントをするようになって、ちょうど 1 年前に東京まで行って来た。

かに味噌河童: ミュージシャン?

ゆきな: 声で活動する配信者。

リリ緒: ユーチューブとか?

かに味噌河童: 声優さん?

ゆきな: 今までは、配信で、この人の声を当てるとかをしていたけど、最近イベントをするようになって、ちょうど 1 年前の 8 月に東京まで行った。初東京です! 新幹線のチケット買って、イベントに参加して、その日が充実して、新幹線で帰った。初東京、初イベント。

チャミ: 推し活?

ゆきな: そう

かに味噌河童: それは良かったですね。頑張って、ストレスとか、緊張とかあったと思いますが、新幹線に乗って、初東京で良かったですか?

ゆきな: 初東京で、コロナ渦でマスクごしでしたが、生で会えて良かった。携帯に声を録音してくれた。

リリ緒: 握手会の感じで、声を録音してくれるのね。

かに味噌河童: 何でも言ってくれるの?

ゆきな: 初めて会って、感極まって泣いた。

「ここまで来てくれてありがとう」と録音してくれて、この携帯にあります。

かに味噌河童: しんどい時にそれを聞いたら、生きようと思えるかも。

ゆきな: そうそう。宝物です!

かに味噌河童: ありがとうございます。

チャミ: 感動もんではないですが、ここ最近、古着を買うのが好きで、なんばにある古着屋さんを高校の時から通っていて、4 店舗ぐらい回って、内 2 店舗で店員さんとすごいしゃべりながら、「これ可愛いね~」「これは、こうやって作るんだよ~」「ここで買いつけてるんだよ~」「どこのブランドでビンテージで」とか話をしながら服を買っています。

かに味噌河童: 一点物だもんね。

チャミ: そうですね。手作りや普通のジャージをリメイクして柄が付いていたりとか、昔の古い物やブランドとか買う。昔は、立ち飲みが趣味。

かに味噌河童: 今、何歳?

チャミ: 24 歳 (笑)

かに味噌河童: 昔ていつ?

チャミ: 昔て、20 歳とか?

全員: (笑)

チャミ: 私の中では、20 歳からの 4 年が濃密やった。20 歳の時に初めて立ち飲み屋をインスタで見つけて、好きな古着屋さんの店員さんがそこでゲストで接客するイベントがあって、その立ち飲み屋さんに連絡して行った。

今は店のテーマや名前が変わって、そんな時は、若い人が入りやすいお店で、そこで初めて立ち飲みデビューをして、色んな人と会って、お酒を飲んで、たまに私がおごりで父親と一緒に飲みに行った。

かに味噌河童: ええ~!



チャミ:そんな時は、就職して、飲みに行こうと

誘ってね。

かに味噌河童:お父さん泣くで～。

チャミ:(笑)

めちゃくちゃ酔っぱらってました。ねこみたいに捕まえられて、酔っぱらっていた。

リリ緒:お父さん、嬉しかったんやろうね、お酒がはずんだやろうね。

かに味噌河童:20代で、お父さんを敬遠する世代じゃない?

チャミ:(笑)

かに味噌河童:お父さんと仲が良いよね。

チャミ:そうです。そのお店で、色んな人としゃべる、お酒を飲むのが楽しみだが、人としゃべる為にお金を払っているという感じもあって。

かに味噌河童:普段、会わない人とお酒を飲む事でコミュニケーションが取れることがありますよね。

チャミ:そうですね。

ジュリアナ:私は、九州育ちで、昔からお酒が強かった。いとこのお姉ちゃん、看護師をしていて、お医者さんと結婚したけど、その人も強い。

小さい頃から自分の好きな物は自分で買うというのがあって、15歳で家を出て、愛知に行き、寮生活を始めた。

私は、人が好きやから、友人をいっぱい作ったけど、部屋が溜まり場になり、寮を出る事になった。

一人で“どうしよう?どう生活したらいいかな?”と考えていたら、パチンコ屋があり、頼みこんでそこで住みこみで働くことになった。たまたま、2階にあるラウンジのママさんが、よくパチンコをしに来ていて、私の事を気に入ってくれて、ママの家に住まわせてくれて、喫茶店で働くようになり、頑張ってきた。

お金で、最初は私自身がやっていける分が良いわて思っていたけど、だんだん年を取っていくにつれて、お金で大事ななと、これで生活していかなあかんねんとなわかってきた。“これをしよう”と考えた時は、お金を貯めるけど、“ここで使え!綺麗に使って友達を楽しませよう”と思ったら、お金を一気に使える性格になったのは、良いお金を使っているからだと思います。

かに味噌河童:ていちゃんの言うてた、生きたお金の使い方ですね。

ジュリアナ:友達も今までずっとついて来てくれて、私がほんまにしんどい時は、「遠い親戚より、近くの他人」というのは、本当にそうだなと思いました。

かに味噌河童:知らなかった一面を見れました。ジュリアナさんのような人柄になるにいたるには、色んな人の関わりがあったんですね。飛び込む勇氣、そこも本人の力。



ジュリアナ:したらあかん事もしたけど、九州に帰る元氣は無かった。お父さんに、「私、家を出ます」と言うて出てきたから、自分で生きようと思ったから!

かに味噌河童:ありがとうございます。

ジャスミン:私は、土日なんか少し時間が出たら、映画を見に、ミナミや天王寺に行きます。

かに味噌河童:映画は、ネットでチェックするの?

ジャスミン:そう、ネットで。あと、映画館に行ったらパンフレットとか置いているから、あらすじを見て、面白そうやなと思ったら、それを見る。

それが密かな楽しみ。幸せな2時間!

かに味噌河童:外れもあるでしょう?

ジャスミン:あります。

全員:(笑)

かに味噌河童:あれ、“時間を返せ”てなる。

ジャスミン:まあまあ、こういう事もあるよと思っている。

かに味噌河童:(笑)

ジャスミン:映画を見終わってから、洋服とかを見て楽しむ。ウインドウショッピングですね。一目惚れした靴や洋服だとたまに買う事もあります。

リリ緒:今履いている靴ですか?

ジャスミン:そうです。

ジャスミン:映画も、全然知らない人と共有したいというか、何か楽しいんですよ。人混みが好き。

かに味噌河童:ええ～、意外ですね。

ジャスミン:結構好きですね。土日の街中の雰囲気が好き。

チャミ:ゴチャゴチャしているのが?

ジャスミン:そうですね、充分に楽しめる。

かに味噌河童:人混みが好きで、人間観察?

ジャスミン:そうそう、それもあります。人が着ている洋服を見たり、靴を見たり、“靴が欲しいな～”と思った時なんかは、人の靴を見てどんな履いているの?と。

かに味噌河童:服とかオシャレやな、あの人がカッコいいなと思ったら真似したいと思いますもんね。勇氣出して、“どこで買ったの?”とか髪型がめっちゃ格好良かったら“どこの美容室?”とか聞きたいですよ。

チャミ:言いたい!

ジャスミン:そこまではないけど、“この人雰囲気良いな～”と思って通り過ぎるかな。映画は、そんなにお金もかからない。

かに味噌河童:小説や映画で、すごい凝縮されてますよね。自分とリンクした時に人生観が変えられるぐらいの一粒になったりしますよね。

ジャスミン:そうですね。

かに味噌河童:ありがとうございます。

他の方は?リリさんは?

リリ:私は、無いよ。

かに味噌河童:どんな風にお金を使っていますか?



リリー：食費、食費が高くついている。

かに味噌河童：食べる事で一番の楽しみだし、
どんだけしんどくても、ポジティブじゃない時でも、
食べるじゃないですか。そういう時にお金の使い方とし
て食事は、しんどい時に生きる為の自分に対する
ご褒美だと思う。何を買っています？

リリー：毎日の食事とデザート。ピノ。

かに味噌河童：美味しいよね。

リリー：ピノを買って食べる。あとはハリーと遊ぶ。

リリ緒：飼っている鳥ちゃんですね。

かに味噌河童：お世話、大変じゃないですか？

リリー：大丈夫。

かに味噌河童：鳥ちゃんのお金もいるよね。

リリー：言うほどかからない。ペットシートと食事だけ
やから。月 2,000 円ほど。

全員：う～ん。

かに味噌河童：毎日、お世話、休めないですよな。
生き物だから。

リリー：毎日トイレを換えないといけないけど可愛い！

かに味噌河童：袖はねこが 5 匹いてる。

リリー：可愛い。

かに味噌河童：メンバーさんがね、自今にお金を使
わずに、ペットショップに行っておやつを買って、
こっそりねこ達にあげている事が、今日の運営委員
会で発覚しました。今、ペットフードのおやつて高いよ。
しかも、“更に美味しくなりました”て謳ってね、誰が
食べたの？

リリ緒：誰の評価かな？

かに味噌河童：ねこ用の鰹節もね。人間より高級そう。

てんてん：ねこ用の煮干しもあります。美味しかった。

リリ緒：食べたのね。

てんてん：覚馬の目の前で。



※ちなみに今回の料理は、ていちゃんの旅行のお土産、牡蠣の燻製
とホタテの燻製を使ってパスタとサラダを作りました。(無料)

かに味噌河童：メンバーさんが買って来てくれた
煮干しを食べたよね。

てんてん：食べました。覚馬にもあげたけど、
まず、目の前で食べた。

全員：(笑)

かに味噌河童：メンバーさんが、ねこの為に買った
煮干しをねこの目の前で食べた。どう思います？

てんてん：人でなし。(スタッフです)

全員：(笑)

かに味噌河童：メンバーさんが、ねこの為になけなし
のお金で高いおやつを買っているのを今日の運営委員
会で申し訳ないので止めて欲しいと話をしました。
でも、どうなんでしょうね、その人にとっては。

リリ緒：楽しみや生きがいですかね。

ジャスミン：子ねこの時とかは、可愛くて可愛くて、
鰹節やチュールを買ってきますね。

かに味噌河童：初めて食べた時の顔とかね。

ジャスミン：覚えてます。ものすごく可愛くて可愛くて、
しかたなくてあげちゃう。けどあれもこれもは良くない。

かに味噌河童：ジャスミンさんみたいに、ねこにあれも
これもあげたいという愛もあるけど、目の前でね・・・。

全員：(笑)

かに味噌河童：メンバーさんがいかに優しいか！！

リリ緒：これ、最後、てんてんさんが“人でなし”で
終わっているの？

全員：(笑)

かに味噌河童：そういっても、ねこもメンバーさんも、
めちゃくちゃ愛してるスタッフなんやで。

リリ緒：何やったけ・・・、憎さ余って・・・、逆か！

MK & てんてん：可愛さ余って憎さ100倍！！

全員：(笑)

と笑いながら、今回の対談は終わりました。

この後、ナイトは続き、参加者の皆さんで、一品料
理を食べながらお酒と会話で盛り上がりました。

《ご寄付・賛助会費のお礼》

沢山の方よりご寄付、賛助会費、栗、お米、紬ナイト用にとドリンク、おつまみ、お菓子、キャットフ
ード、機関誌用のイラストと誠にありがとうございました。皆様の温かいお気持ちを頂き、感謝の気持ち
でいっぱいです。メンバーさんの支援の為、必要な物や法人の活動の為に、大切に使用させていただきます。

法人が設立して10年目となりました。地域の方に温かく見守られながら、メンバーさんの夢や希望を
実現していく場所を守り、さらなる事業を発展させていく為にも、まだまだ資金が不足しています。

今後とも皆様の温かい、ご支援とお力添えを頂けますよう、よろしくお願い申し上げます。

・ご寄付、賛助会費を頂いた方：佐々木 修子 様、甫田 知彩樹 様、吉永 いち 様

医療法人 清心会 地域活動支援センターちのくらぶ 様、株式会社 睡蓮 宮野 慎吾 様

・新事業寄付を頂いた方：高岡 敦 様、文元 こゆき 様、仲川 真紀 様、匿名にて頂いた方7名

・匿名にて、ご寄付、賛助会費を頂いた方：5名

・栗：福田 瑠美子 様 ・ペットフード：吉田 ボス 様、中山 昭 様

・機関誌用のイラスト：甫田 知彩樹 様 ・お米、紬ナイト用のドリンク、おつまみ：石井 禎一 様

【 新事業寄付ご協力をお願い 】

新商品紹介



・レジンキーホルダー 500円



・レジンチャーム 500円



・レジン髪ゴム 500円

引き続き、ご協力お願い致します。
今回は、革のネーム入りキーホルダーです。
1口3,000円ご寄付頂いた方にプレゼントです。
よろしくお願い致します！



開閉式スナップボタン
で、バックやベルトに
簡単に付け替え
られます。

※ 上の茶・紺・緑・赤・ピンク・黄からお好きな色
第 2 希望まで、同封の振込用紙にお書きください。
刻印したいお名前をローマ字で 10 文字までお書き下さい。

《今後のバザー・イベント予告》

バザー・イベント名	日 時	場 所	出店内容
東大阪国際交流 フェスティバル	11/3 (日) 11時～ 15時30分	三ノ瀬公園 (東大阪市布施)	・大判焼き ・射的 ・手芸品販売
ひゅーまんフェスタ	11/15 (金) 11/16 (土) 10時～15時	プリズムホール	・手芸品販売
八尾市役所地下 1 階 手芸品販売	12/19 (木) 10時～14時	八尾市役所 地下 1 階	・手芸品販売



ある日のお昼ご飯

日替わりメニュー1食200円、大盛り300円で、紬のメンバーさんに栄養バランスの良い昼食を毎日作っています。今日は何かなと楽しみにしてもらいながら、毎日作っています。

	・チキンピカタ ・キノコのコンソメスープ ・パン		・鶏じゃが ・紫玉ねぎと豆腐のサラダ ・薄揚げの味噌汁 ・ご飯
	・ハマチとアボガドのポキ丼 ・温泉卵 ・人参の味噌汁		・鯖の塩焼き ・こんにゃくのピリ辛炒め ・栗ご飯 ・キャベツの味噌汁
	・煮込みハンバーグ ・明太ポテトサラダ ・レタスのスープ ・ご飯		・にゅう麺 ・豚肉の炒め物 - キャベツ添え



久宝寺寺内町燈路まつり

9月8日(日)に第15回久宝寺寺内町燈路まつりが開催されました。昨年は、途中からのゲリラ豪雨でしたが、今年は、天気も良く、一時雲行きが怪しくなりポツポツと雨が落ちてくる時がありましたが、まつりの雰囲気ですれすれも吹き飛ばし、大きな天気の崩れもなかったです。

今年も、新しいメンバーさんがおられるので、直前に大判焼きの試し焼きをし、大判焼きの段取りを知ってもらい、手芸品販売での接客やラッピングについて話し合い、当日に臨みました。

開始早々から沢山のお客様。あまりの忙しさで射的も大判焼きも長蛇の列、手芸品もたくさんの方に見て買って頂き、スタッフ、メンバーさん、ボランティアさんと一丸となって、乗り越えました。

想定外の客様の多さに、「聞いてないよ〜!!」状態でしたが、頑張って下さったメンバーさんもすがすがしい笑顔で、心地良い(?)疲労と達成感がありました。売上は、下記の通り!!

終わってからの実行委員会の報告では、なんとこの久宝寺寺内町燈路まつりに 11,551 人の人が来たそうです。(飲食、物販ブース除く)

大判焼き売上 53,490 円、

射的売上 79,700 円

手芸品売上 12,800 円

合計 145,990 円でした。

長蛇の列に並びながら、紬のブースに来て頂き、本当にありがとうございます。来年もよろしくお願いします。



初めての燈路祭りに参加させて頂きました
泥山のお客様でびっくりしました。
射的、手芸、回転焼きと、元々でしたが皆さんの
喜んで顔をみると、こちらも売りがいがありました。
可愛い子供さんが手芸品見ると、「かわいいでしょ?」
と声かけるので買って頂け、私の不自由な体を見ると
「いいよ。いつか帰るからって言われて、とても嬉しかったです。
又、色々なイベントに出させて頂き、泥山の方と出逢いたいです。
Setomi



1991年9月3日 第三種郵便物承認 毎月 (1・2・3・5・6・8・の日) 発行
 発行人 関西障害者定期刊行物協会 大阪府大阪市天王寺区真田山町2-2 東興ビル4階 定価 10円

編集後記

暑い夏が終わり、やっと過ごしやすい季節になりました。ヒガンバナも咲き、真っ赤な花が綺麗です。この機関誌が発行される頃には、キンモクセイの香りでいっぱいになっているのでしょうか、楽しみです。気温も下がり、体調も崩しやすいので、お身体にはお気を付け下さい。

(ノリ緒)

賛助会費、ご寄付振込み先

お振込み先: ゆうちょ銀行

□座名: 特定非営利活動法人ロータス

□座番号: 00910-4-305976

□座店名: ○九九店(099)

編集人: NPO法人ロータス編集部 Yojyo~Hands

住所: 〒581-0072

大阪府八尾市久宝寺3-1-22

TEL/FAX: 072-992-0225

(オーニャーニャンコ)

メールアドレス: tsumugil210@abelia.ocn.ne.jp

ホームページ: <https://lotus.nyanta.jp/>



紺のHP
QRコード